

平成30年度 第〇回 国土技術政策総合研究所研究評価委員会分科会（第〇部会）  
評価用紙

評価者	〇〇〇〇 委員
評価日	平成30年 月 日

課題名 〇〇

研究期間 平成〇〇年度～平成〇〇年度

研究代表者 〇〇研究部 〇〇〇〇

<評価の視点と項目>

必要性、効率性、有効性について、以下の観点を踏まえ、国総研にて実施すべきか事前評価を行う。  
【必要性】科学的・技術的意義、社会的・経済的意義、目的の妥当性等  
【効率性】計画・実施体制の妥当性等  
【有効性】新しい知の創出への貢献、社会・経済への貢献、人材の育成等

<コメント>

※実施すべきか、一部修正して実施すべきか、再検討すべきかについて、何れかに○を記載願います。

①実施すべき / ②一部修正して実施すべき / ③再検討すべき

※上記評価の視点と項目からの評価、研究を実施するに当たっての留意事項、及びその他について記述願います。

平成30年度 第〇回国土技術政策総合研究所研究評価委員会分科会（第〇部会）  
事後評価シート

評価者	〇〇〇〇 委員
評価日	平成30年 月 日

課題名	〇〇
研究期間	平成〇〇年度～平成29年度
担当研究部	〇〇研究部

<評価の視点と項目>

<p>研究課題毎に、必要性、効率性、有効性の観点を踏まえ、「研究の実施方法と体制の妥当性」「目標の達成度」について事後評価を行う。          【必要性】科学的・技術的意義、社会的・経済的意義、目的の妥当性等          【効率性】計画・実施体制の妥当性等          【有効性】目標の達成度、新しい知の創出への貢献、社会・経済への貢献、人材の育成等</p>
--

<評価の結果>

評価項目	評価指標（何れかに○を記載願います。）	コメント
研究の実施方法と体制の妥当性	1 適切であった 2 概ね適切であった 3 やや適切でなかった 4 適切でなかった	
目標の達成度	1 十分に目標を達成できた 2 概ね目標を達成できた 3 あまり目標を達成できなかった 4 ほとんど目標を達成できなかった	

<p>その他特筆すべき点がございましたらご記入願います。          （目標設定の妥当性、研究成果の活用方針、科学的・技術的意義等）</p>
---

※評価に当たっては<評価の結果>の評価指標欄のいずれかに○を付けていただき、その補足としてコメントをご記入願います。評価項目の評価の他に必要に応じて「その他特筆すべき点」にご記入願います。

平成30年度 第〇回国土技術政策総合研究所研究評価委員会分科会（第〇部会）  
追跡評価シート

評価者	〇〇〇〇 委員
評価日	平成30年 月 日

課題名 〇〇

研究期間 平成〇〇年度～平成26年度

担当研究部 〇〇研究部

<評価の視点と項目>

研究課題毎に、「成果の反映状況」、「事後評価時点での課題への対応」の観点を踏まえ追跡評価を行う。

【成果の反映状況】

- ・成果の直接的な反映状況
- ・成果の直接的な反映以外の波及効果や副次的効果、次の研究への貢献度
- (副次的効果とは、主な効果に付随して発生する効果、本来の目的として期待されたものではない二次的な影響)
- ・(成果の活用目標を十分達成出来なかった場合) 達成できなかった原因の考察・整理

【事後評価時点での課題への対応状況】

- ・事後評価時点で提示された主な意見に対する対応状況

<評価の結果>

評価項目	評価指標（何れかに○を記載願います。）
成果の反映状況	A 十分に成果が反映（社会・国民に還元）されている。 B 概ね成果が反映（社会・国民に還元）されている。 C あまり成果が反映（社会・国民に還元）されていない。 D ほとんど成果が反映（社会・国民に還元）されていない。
コメント	
※その他特筆すべき点がございましたらご記入願います。	

※評価に当たっては<評価の結果>の評価指標欄のいずれかに○を付けていただき、その補足としてコメントをご記入願います。評価項目の評価の他に必要に応じて「その他特筆すべき点」にご記入願います。